日間	令和7年第4回総務産業常任委員会 要点記録													
日本   14   日本   15   日本	開閉会日時		令和7年6月	曜日)				会議場所						
14   番   佐藤   初雄   出席   15   番   戸田   憲伐   出席	委員の出欠													
総務部長   一根										12 =	147	цХЛЛ	ЩП	
伊藤 輝幸   出席   竹中 利哉   欠席   松田 勝広   出席   岩口 裕昭   出席   指成広報課長   日本   日本   日本   日本   日本   日本   日本   日											<b>総務部次長兼総務防災・其地対策</b> 課長			
特殊広報課長   民営沼支所長   代務の近・基地対無謀性の   投務の近・基地対策謀主幹   接務の近・基地対策謀主幹   接務の近・基地対策謀主幹   接務の近・基地対策謀主幹   接務の近・基地対策謀主幹   接務の近・基地対策謀主幹   接務の近・基地対策謀主幹   接務の近・基地対策謀主幹   接務の近・基地対策謀主幹   提系   大席   大西   成田   妙子   久席   大西   成田   妙子   久席   大西   成田   が子   大西   成田   位本   大西   成田   位本   世域創生課主章   地域創生課主章   大西   展和   出席   上市   上市   上市   上市   上市   上市   上市   上		総務部		出席				ł						
出田 哲哉 出席   門間 勝司   欠席   三瓶 秀憲   欠席   欠席   欠席   次席   次席   次席   次席   次席							2 (///2							
総務防災・基地対策謀主幹   総務防災・基地対策謀主幹   情報広報謀主幹   税務課主幹   大西 原本 達也   出席   出席   大西 原本   大西 原本   大西 原本   出席   大西 原本   出席   大西 原本   出席   大西 原本   出席   上下水道謀主幹   上下水道謀主幹   上下水道謀主幹   上下水道謀主幹   上下水道謀主聲   上下水道謀主聲   上下水道謀主聲   上下水道謀主聲   上下水道謀主聲   上下水道謀主聲   上下水道謀主聲   上下水道謀主章   二十五   上下水道謀主章   上下水道章   上至   上下水道章   上下水道章   上至   上下水道章   上下水道章   上至   上下水道章   上下水道章   上下水道章   上至   上下水道章   上下水道章   上至   上下水道章   上下水道章   上至   上下水道章   上下水道章   上下水道章   上至   上下水道章   上下水道章   上至   上下水道章   上下水道章   上下水道章   上至   上下水道章   上下水道章   上至   上下水道章   上下水道章   上至   上至   上下水道章   上至   上至   上至   上至   上至   上至   上至   上							欠席			ı				
橋本 達也   出席   深川 淳一   欠席   伊藤 武史   欠席   武田 妙子   欠席   投務課主音   佐藤   雄   出席   八原   校孫課主幹   地域創生課主幹   地域創生課主幹   地域創生課主幹   地域創生課主幹   地域創生課主章   地域創生課主章   地域創生課主章   地域創生課主章   上席   大西 [属和   出席   出席   上席   上下水道課主章   上下水道課主章   建設   上席   上下水道課主章   上下水道課主章   上席   上席   上席   上席   上席   上席   上席   上			総務防災·基地					<b>.</b>						
佐藤 雄 出席 川原 俊佑 久席			橋本 達也	出席	深川	淳一	欠席	伊藤	武史	欠席			欠席	
総合政策部長兼地域自建謀長   総合政策部入長兼総合政策課長   総合政策部長兼地域創生課主査   地域創生課主査   地域創生課主事   大西 廣和   出席   出席   大西 廣和   出席   大西 原和   出席   大西 原和   出席   大西 原和   出席   出席   大西 原和   出席   大西 原和   出席   大西 原和   出席   大西 原和   出席   大西 和五   出席   大西 東洋課主幹   大田   田市 和五   出席   大西 京田 京田   大西 京田 和五   出席   大西 京田 京田 和五   出席   大西 京田 京田 和五   出席   大西 京田			税務課主査		西春別	支所主律	<u> </u>			ı				
松本 博史   出席   小村 茂   出席   佐藤 貴也   出席   大西 廣和   出席   出席   地域創生課主章   地域創生課主事   人羅   西   出席   名光 信幸   出席   成田 怜花   出席   上事   上事   大事財産課主幹   人事財産課主幹   人事財産課主幹   人事財産課主幹   人事財産課主幹   人事財産課主幹   大事財産課主幹   大事財産課主幹   大事財産課主幹   大事財産課主幹   大事財産課主章   一部   出席   大坂 恒夫   出席   出席   大坂 恒夫   出席   出席   出席   出席   出席   出席   出席   出			佐藤 雄	出席	川尻	俊佑	欠席							
地域創生課主音			総合政策部長兼均	也域創生課長	総合政策部			総合政	策課主韓	幹	地域創	生課主草	幹	
地域副生謀王章   地域副生謀王章   地域副生謀王章   地域副生謀王章   地域副生謀王章   地域副生謀王章   大事財産課王章   大事財産課王章   大事財産課王章   大塚 恒夫   出席   出席   加席   四本   四本   四本   四本   四本   四本   四本   四		総合政策部	松本 博史	出席	小村	茂	出席	佐藤	貴也	出席	大西	廣和	出席	
A			地域創生課	主査	地域創	生課主律	Š	地域創	生課主導	<b>F</b>				
A			人羅 声	出席	岩光	信幸	出席	成田	怜花	出席				
展記明書画       「中華 「大阪 「日本」」」」」」」」」」」」」」」」」」」       「日本 「日本」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」       「日本 「日本」」」」」」」」」」」」」」」」」」       「日本 「日本」」」」」」」」」」」」」」」」」」       「日本 「日本」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」       「日本 「日本」」」」」」」」」」」」」」」」」」       「日本 「日本」」」」」」」」」」」」」」」」」」       「日本 「日本」」」」」」」」」」」」」」」」」       「日本 「日本」」」」」」」」」」」」」」       「日本 「日本」」」」」」」」」」」」」」       「日本 「日本」」」」」」」」」」」」       「日本 「日本」」」」」」」」」       「日本 「日本」」」」」」」」」」       「日本 「日本」」」」」」       「日本 「日本」」」」」       「日本 「日本」」」」       「日本 「日本」」」       「日本 「日本」」       「日本 「日本」」」       「日本 「日本」」」       「日本 「日本」」」       「日本 「日本」」       「日本 「日本」」」       「日本 「日本」」」       「日本 「日本」」       「日本」」」       「日本 「日本」」」       「日本 「日本」」」       「日本 「日本」」       <	.44.		経営管理部分	Ž	人事財	産課長		財政課	主幹		人事財	産課主草	幹	
おいけい   大事財産課主音		経営管理	寺尾真太郎	出席	齋藤	陽	出席	髙橋	克彦	出席	武田	聖士	出席	
A		部	人事財産課	主査										
接業振興部長   佐業振興部次長   農政課長   筒工観光課長   小野 武史   出席   大坂 恒夫   出席   皆川 学   出席   掘込 美穂   出席   水産みどり課主幹   水産みどり課技術主幹   商工観光課主幹   農政課主査   長政課主査     「商工観光課主査   日本   日本   日本   日本   日本   日本   日本   日			浦部裕美子	欠席										
小野 武史   出席   大坂 恒夫   出席   皆川   学   出席   掘込 美穂   出席   水産みどり課主幹   水産みどり課技術主幹   商工観光課主幹   農政課主査   農政課主査     横及課主査     横及課主産     横及課主産     横及課主産     横及課主産     横及課主産     横及課主産     横及課主産     横及部   世席   大坂 道部次長   管理課長   建築住宅課長   上席   大坂 道部   世席   新堀 光行   出席   入田 浩明   出席   廣島 静治   出席   事業課長   建築住宅課主幹   事業課主幹   事業課主幹   事業課主幹   事業課主幹   事業課主幹   事業課主幹   東本		産業振興部		-			<u> </u>				商工観	光課長		
産業振興部       寺澤 淳司       出席       古里 達也       出席       上杉 大洋       出席       金澤 亮太       出席         農政課主査       農政課主査       商工観光課主査       店工観光課主査       日本									-				出席	
特別   大学   大学   大学   大学   大学   大学   大学   大														
佐々木正博   出席   西郷 博之   出席   山下 真弘   出席   建築住宅課長   建設水道部次長   管理課長   建築住宅課長   外石 昭博   出席   新堀 光行   出席   入田 浩明   出席   廣島 静治   出席   事業課長   事業課主幹   事業課主幹   事業課主幹   事業課主幹   事業課主幹   上下水道課主幹   上下水道課主幹   佐竹 和仁   出席   篠田 敬介   欠席   板垣 正博   出席   前道 陽司   出席   出席   上下水道課主章   管理課主音   管理課主音   管理課主音   管理課主音   で理課主音   でまままき   上下水道課主章   上下水道   上下水道   上下水道   上下水道課主章   上下水道				出席			出席				金澤	亮太	出席	
基果外の出席       建設水道部長       建設水道部次長       管理課長       建築住宅課長         外石 昭博       出席       新堀 光行       出席       入田 浩明       出席       廣島 静治       出席         事業課長       建築住宅課主幹       事業課主幹       事業課主幹       事業課主幹       事業課主幹       上席       一旦席       前道 陽司       出席         上下水道課主幹       上下水道課主幹       管理課主査       管理課主査       管理課主査       欠席         一四日 和弘       出席       植松 拓也       出席       池田 友和       出席       大滝 毅       欠席         建築住宅課主査       上下水道課主査       上下水道課主査       日下水道課主査       日本														
										出席	7444	<del></del>		
建設 水道部 水道部 水道部 工度										111			111	
建設 水道部     佐竹 和仁     出席     篠田 敬介     欠席     板垣 正博     出席     前道 陽司     出席       上下水道課主幹     上下水道課主幹     管理課主査     管理課主査     管理課主査     欠席       西田 和弘     出席     植松 拓也     出席     池田 友和     出席     大滝 毅     欠席       建築住宅課主査     上下水道課主査     上下水道課主査     日本				出席						出席			出席	
水道部       上下水道課主       上下水道課主       管理課主       管理課主       下水道課主       欠席         西田 和弘       出席       植松 拓也       出席       池田 友和       出席       大滝 毅       欠席         建築住宅課主       上下水道課主       出席       出席       木村 洋平       出席       田       日       日       1名         季員外の出席       議長       西原 浩       日		7±1=n.								u lu n <del>de</del>				
西田 和弘     出席     植松 拓也     出席     池田 友和     出席     大滝 毅     欠席       建築住宅課主     上下水道課主     一     上 <td></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td>														
建築住宅課主査     上下水道課主査       志渡 正勝     出席     木村 洋平     出席       委員外の出席     議長     西原 浩     合計     1名       事務局職員     局長     入倉 伸顕     一     合計     1名		水連部 								山岸			万庄	
志渡 正勝     出席     木村 洋平     出席       委員外の出席     議長     西原 浩     合計     1名       事務局職員     局長     入倉 伸顕     合計     1名								池田	及仙	山吊	人冲	多数	次佈	
委員外の出席議長西原 浩合計1名事務局職員局長入倉 伸顕合計1名														
事務局職員         局長         入倉 伸顕         合計         1名	委員	<u> </u>  外の出度				/ <del>+</del>	山(市				<u> </u> 	1	夕	
万物色数   職員   1/6   牧垣送堂第一 1/6   市計   1/6	傍聴者数						<b>長係者</b>	者 0名		合計		0名		

発言者	会議経過 ※所管毎に議事を行う事情等により議事番号が前後することがある。
委員長 11番 今西	9:58 開会、出席委員8名、欠席委員0名、委員外1名、会期1日。
委員長 11番 今西	総務部所管事務調査
	議事1所管事務調査について
	(1) 自衛隊との共生について
│総務防災·基地対策課 │	・第 7 次別海町総合計画の見直しに伴い、新たに自衛隊との共生を位置づけた。
主幹 橋本	
	今後のまちづくりの方向性として規定した。
	陸上自衛隊別海駐屯地や矢臼別演習場等が所在する本町では、これら防衛関連施設の存在に起
	因した様々な施策を実施している。
	主要施策として防衛施設周辺の生活環境整備、陸上自衛隊別海駐屯地の充実整備要請、防災
	連携体制の整備・強化を実施している。
	令和 6 年度防衛省所管事業実績として、事業費全体で 11 億 3,518 万 6,000 円、うち補助金
	等が 9 億 4,902 万 5,000 円となっている。
委員長 11番 今西	質疑
委員 12番 松原	・騒音調査のため、機械を設置すると言っていたが実施されているか。
総務防災·基地対策課	・町では設置していないが、防衛省が西春別駅前地区と上風連に演習に係る騒音測定装置を設置し
主幹     橋本	ている。結果は防衛局ホームページで毎月公表されている。
委員 12番 松原	・調査結果は町に報告されているか。
総務防災·基地対策課	・報告としてではないが、北海道防衛局ホームページで確認できる。
主幹     橋本	
委員 9番 小椋	・年度一覧のまちづくり助成部分で令和 2~4 年に金額が大きくなっている理由は何か。また、自衛隊
	との災害時協力体制について協定等があるか。
総務防災·基地対策課	・平成 27 年からのみなくるの建設に係る基本構想段階から積み上げた金額で、令和 3~4 年は建設
主幹     橋本	費である。
総務部次長岩口	・自衛隊との協定は結んでいないが、災害対策基本法・自衛隊法に基づき協力体制を確立している。
	防災訓練等に必ず参加していただき、駐屯地内での物資輸送訓練なども実施している。
委員 9番 小椋	・法律に基づいてお互い動いているが、現場レベルでは常にすり合わせをしながら毎年意識合わせをして
	いるという認識でよいか。
総務部次長岩口	・実際災害対策本部にリエゾンとして入っていただいたり訓練に参加していただき、動き方を確認して協
	力体制を確立している。
委員 12番 松原	・土砂流出対策事業の工事は実施しているか。
総務防災·基地対策課	・演習場内で土砂生産源流出に係る工事を国からの受託事業として町が実施し、ほぼ全額国からの
主幹橋本	収入として受けている。
総務部次長岩口	・実際に生産源対策としてダム近辺や護岸の工事を毎年行っており、調査設計委託料等も含めて予
	算化されている。
委員 1番 市川	・町として自衛隊を受け入れる側として、何か取り組む考えや町民への呼びかけを行う考えはあるか。
総務部次長岩口	・今までやってきた仕事を表面化することで活動をしやすくしようとして第7次別海町総合計画に掲載し

た。新たな仕事ではなく既存の仕事の見える化が目的である。

委員 1番 市川 ・自衛隊の方により別海町を活用していただけるようなウエルカムな姿勢を示すことはできないか。

伊藤 ・駐屯地内への光ファイバー引き入れを町長が再三要請している。他の町では自衛隊パレードなどで町 総務部長

民と自衛隊員の距離を近づけている例もあるが、いろんな考え方の方がいるため効果を精査しながら検

討している。

議長 西原 ・ミルクローリー2 台の更新について、エリアや制度的な仕組みについて伺う。

・詳細は農政課所管のため詳しくは答えられないが、防衛省から示された農業エリア内であればミルクロ 総務防災,基地対策課

主幹 橋本 -リーの更新や農業機械の更新は可能である。

・詳細な補助事業内容の資料を持参していないため、今後詳細な事業内容等の資料を提出したい。 総務部次長 岩口

・自衛隊を温かく受け入れる雰囲気づくりについて、町が主体でできない場合は協力会等でできない 委員 9番 小椋

か。また、防衛関係予算の総合計の推移は全国的傾向か別海独自の要請活動の成果か。

・自衛隊駐屯地の定数は増えたが、居住する場所として、隣町が選ばれることもある現実がある。協力 総務部長 伊藤

会を前面に押し出した動きも今後進化させていく必要がある。

・基地交付金や調整交付金の総額は全国の自治体が協議会をつくり予算確保を働きかけた結果であ 総務防災・基地対策課

る。個別事業については町の計画・要望に対して防衛省が予算措置した結果である。

今西 ・総合計画への位置づけと予算の一覧化により、町の自衛隊との共生への取組が町民に伝わる形にな

ったが、今後、このような取組を続けるか。

総務部長 伊藤 ・自衛隊員の側に立った施策が今は入っていない状況である。今後の総合計画や実施計画で何がで

きるかを整理していく必要がある。また、防衛関係で整備したものには表示があるが、より分かりやすい広

・民生安定事業防音改修工事について、矢臼別演習場周辺の住宅防音工事と新たに創設された機

報も考えていく必要がある。

委員長 11番 今西 総務部その他報告事項

橋本

議事 2 その他報告事項

(1) 民生安定事業防音改修工事について

総務防災・基地対策課

主幹

委員長 11番

主幹 能復旧工事について説明する。機能復旧工事は空調機器(補助率 90%)と防音建具(補助率 橋本

100%) の2種類があり、令和7年4月14日から希望届の受付が開始されている。

総務部その他報告事項 委員長 11番 今西

議事 2 その他報告事項

(2) 令和6年度町税徴収実績について

税務課主査 ・令和6年度町税徴収実績について報告する。 佐藤

普通税・目的税合計の徴収率は98.77% (対前年増減なし)、収入額は25億9,893万

4,712円。

国民健康保険税は 96.46%(対前年比 0.04%増)、収入額は 8 億 5,889 万 7,083 円。

総合計では 98.19% (対前年比 0.04%増)、収入額は 34 億 5,783 万 1,795 円である。

委員長 11番 今西 1 · 10:50 総務部所管事務調査終了、休憩。

委員長 11番 今西 1 ⋅ 10:57 再開。 委員長 11番 今西 経営管理部長 寺尾

経営管理部所管事務調査

議事1所管事務調査について

(2) 財政運営基準の推進状況について

・令和2年11月に策定した中長期財政運営基準について、5年目を迎えた現在の町の財政状況を 説明する。策定当時は財政調整基金が底をつきそうな状況で、コロナ禍の中で 10 年先に 10 億円、 20 年先に 20 億円まで回復させる基準を定めた。

単純収支は基準値をクリアして推移している。財政調整基金残高は令和6年度末で15億4,000 万円まで回復し、令和 12 年度末の目標 20 億円を前倒しで達成できる見込みである。

建設事業債は令和 6 年度を除き基準値をクリアできていないが、過疎対策事業債への転換により 財政への影響は限定的である。

主要な一般財源収入は想定より多く推移し、職員等人件費は基準値を下回った。これらが順調な 推移の背景である。

しかし、懸念事項もある。光熱水費・燃料費・委託料の合計額は、物価高騰や労務単価上昇によ り3年間で1億6,700万円増加した。一方で主要な一般財源収入は、令和4~5年度で連続し て落ち込んだ。

最も懸念されるのは、経常収支の黒字額が継続的に減少していることである。

町の事業実施に要する一般財源は本来この黒字部分で賄うべきだが、現状ではふるさと応援基金 繰入金を充当している。ふるさと応援基金がなければ既存事業の大幅な中止が必要な極めて厳しい 状況にある。

委員長 11番 今西

質疑

小椋 ・基金の国債運用は検討しているか。

委員 9番 髙橋 財政課主幹

・昨年度、別海町各種基金の債券運用に関する要綱を策定し、別海町子ども・子育て応援基金の 後半部分を活用した国債・道債等の運用を検討している。

委員 9番 小椋

・地域おこし協力隊の人件費は臨時的経費として事業費に移行すべきではないか。

経営管理部長 寺尾 ・3 年任期の地域おこし協力隊は事業費への移行を検討している。特別交付税措置もあるため、純粋 な経常収支を示すため事業化を考えている。

委員 9番 小椋 ・公共施設の光熱費等について、経営管理部として統一的な分析・対策を考えているか。

経営管理部長 寺尾 ・セクターごとの財務指標をつくりたいと考えている。使用料・手数料の原価計算により、住民サービスの 還元状況も数字で示していきたい。

委員 9番 小椋 ・経常収支の改善に向けた取組はいつ頃実施するのか。

経営管理部長 寺尾 ・次の総合計画と同時にスタートしたいと考えている。行財政改革推進実行計画も昨年スタートしてお り、総合計画と合わせて事業圧縮を明確化していく。

委員 9番 小椋 ・過疎債のメリットについて、別海町が過疎地域から外れる可能性と影響度合いは。

経営管理部長 寺尾 ・移住定住者が増えれば外れる可能性がある。11 年度末に過疎法の見直しがあり、人口によって決ま る。財政的メリットは3~4億円程度で、ふるさと納税と比べると3分の1程度の規模である。

委員 12番 松原 ・町の予算規模が360億円という膨大な数字だが、ふるさと納税がなくなった場合の将来への心配は ないか。

経営管理部長 寺尾 ・ふるさと納税制度は、国の地方分散政策の一環として当面なくならないと考えているが、依存した制 度が当たり前になると危険な綱渡り状態である。 事業に 5 年の期限を決めるサイクルをつくることを検討

している。 委員長 11番 今西 ・町政運営での共通認識を持つことの重要性について伺う。 経営管理部長 ・住民への財政運営の理解が最大の課題である。「お金があるのに何でやってくれないのか」という声への 寺尾 対応が難しい。分かりやすい指標・資料の公表と説明機会の設置が必要である。 委員 12番 松原 ・行財政改革の必要性について伺う。 経営管理部長 ・経常収支改善には経常経費抑制が必要である。DX による職員数適正化、施設の統廃合見直し、 寺尾 減債基金による繰上償還なども考えられる。行財政改革と合わせて真のまちづくりを進めていく。 議長 西原 ・他会計繰出金が横並びなのはなぜか。 経営管理部長 ・経常的繰出金のみを計上しており、事業費扱いの繰出金は事業収支に含まれている。病院の繰出 寺尾 金増加分は、特定財源を充てているため事業費扱いとなっている。 委員長 11番 今西 1・11:51 経営管理部所管事務調査終了、休憩。 委員長 11番 今西 1⋅12:53 再開。 委員長 11番 今西 総合政策部その他報告事項 議事 2 その他報告事項 (3) 集落支援員制度について ・集落支援員制度は過疎地域の集落維持・活性化を目的とし、専門活動者は最大 500 万円、兼 地域創生課主事 成田 務者は最大 40 万円まで特別交付税措置される。集落点検の実施、話合いの促進、地域活性化の 取組支援を行う。 行政出身者、生産者組織出身者、議員 OB、地域おこし協力隊 OB などが適している。 積極的に調査研究し、活用時には再度報告する。 委員長 11番 今西 1·13:02 総合政策部所管事務調査終了、休憩。 委員長 11番 ・13:20 再開。 今西 委員長 11番 今西 産業振興部所管事務調査 議事1所管事務調査について (3) 水産系副産物再資源化施設の運営等について

### 水産みどり課主幹 寺澤

・水産系副産物再資源化施設の運営等について説明する。 令和 6 年度実績では、処理手数料が 1,587 万 7,100 円、処理実績はヒトデ 1,772.86 t、サケガラ 492.85 t、その他 354.26 t で合計 2,619.97 t である。 堆肥売払収入は 871.9 t で 21 万 7,975 円となっている。 協定収入は 2,571 万 3,835 円で、歳入合計は 4,180 万 8,910 円である。

歳出については、管理経費が 1,770 万 8,910 円、業務委託料が 3,410 万円で、歳出合計は 5,180 万 8,910 円である。歳入歳出差額の 1,000 万円が協定に基づく別海町負担分となっている。

令和 7 年度計画では、物価上昇等を見込み、町負担分を上限 1,500 万円とする計画である。これは利用団体からの要望を受け、厳しい経営環境を鑑みての措置である。

ホタテウロを含む仕掛品については、令和 6 年度に焼却処分 200 t、再資源化処分 1,202 tの

合計 1,402 t を処分し、令和 6 年度末残量は 2,382 t である。令和 7 年度は合計 1,234 t の処分を計画し、令和 8 年度での処分完了を予定している。

D 棟跡地の仕掛品は屋外堆積により硫化水素ガスが発生しており、処分費用が 1 t 当たり 5 万 1,300 円に上昇している。

水産系残渣再資源化処理研究事業については、令和 6 年度に約 2 t のホタテウロで調査研究を 実施し、ファイトレメディエーション処理が本町に適していることが判明した。 令和 7 年度は約 4 t でさら なる実証試験を行い、実用化に向けた検討を進める。

委員長 11番 今西

質疑

委員 12番 松原

・仕掛品処理は8年度で終了するのか。研究している内容は実用化の可能性があるか。今年秋までに目安はできるか。

産業振興部次長 大坂

・ファイトレメディエーション処理を生かした研究を令和 6 年度、7 年度で実施している。適正な処理フローや設備、コストを含めて実証していく。

産業振興部長 小野

・実用化に向けて研究している。今年度でめどをつけるようにしているが、初めての取組のため、場合によっては、もう 1 年研究を続ける可能性もある。

委員 12番 松原

・早期実用化を期待している。完成時の処理施設については別の問題である。

委員 9 小椋

・ヒトデ以外の残渣も肥料原料として出荷しているか。ホタテ仕掛品と同様の在庫問題は生じていないか。協定に基づく町負担金の変遷について伺う。

水産みどり課主幹 寺澤

・ホタテウロ以外の全てのものが肥料原料となっている。在庫管理については施設に赴いて管理し、同様の問題が生じないよう注意している。

産業振興部長 小野

・負担金は令和 3 年度まで 500 万円上限、令和 4 年度から 1,000 万円、令和 7 年度から 1,500 万円に 上限を上げている。

委員長 11番 今西

・堆積物の早期処理とカドミウム除去研究を並行して取り組むことが重要である。他に取り組んでいる事業者は少ないため、タイアップしながら対応して欲しい。

産業振興部長 小野

・仕掛品は令和8年度までに適正処理を完了する。新たなホタテウロ残渣については令和3年12月から受入れを中止し、紋別で処理している。町内での適正処理ができるよう道筋をつけるため研究を進めている。

委員長 11番 今西

今西 産業振興部その他報告事項

議事 2 その他報告事項

(4) 町内在住の外国人に対するアンケートについて

商工観光課主査 山下

・令和7年3月に町内外国人住民618名を対象にアンケートを実施し、131名から回答を得た。5か国語対応で実施した。

回答者は女性 76 名、男性 55 名で、20 代が 80 名と最多である。出身国はベトナム 48 名、インドネシア 46 名、フィリピン 19 名が上位 3 か国で 86%を占める。居住年数は 1 年以上 3 年未満が 68 名と最多である。

就業状況は、ほぼ全員が就業しており、農業・漁業・飲食関係が約7割を占める。日本語会話で問題ないが42%、読み書きで困らないが34%となっている。

日常生活で困ることは、行政サービスが分からないが 33 名、日用品・食料品の買物が多い。やりたいことは日本の文化・習慣を教えてほしいが 64 名、日本人と友達になりたいが 56 名と交流希望が多い。

公共交通機関の満足度は3分の1ずつ、買物への不満が20%、商業施設充実への不満が42% である。77%が住み続けたいと回答し、85%が良い環境と回答している。

自由意見では公共交通機関や商業施設の充実、日本語教室開設の要望が多い。今後のまちづく りに生かしたい。

## 委員長 11番

今西 産業振興部その他報告事項

議事2その他報告事項

(5) 産業動向の概要について

#### 産業振興部長 小野

・4 月末の生産乳量は、対前年比 100.4%の 16 万 3,000 t 、金額は 101.2%の 196 億円であ る。農作物は平年より2日早く推移している。

家畜市場は、5月時点で2,352頭、3億4,900万円となっており、頭数は減少したが単価は上 昇している。

酪農家離脱状況は、5 月末で 15 戸が離農、6 戸が新規就農で差し引き 9 戸減となっている。離 農理由は、後継者不足が大半である。現在の牛乳農家数は536戸である。

魚種別水揚げは、1月から5月末で1万8,600 t、112億円となり、ホタテ価格好調により既に 昨年年間実績を上回っている。

観光客利用状況は、令和 6 年度が前年度比 92%となったが、えびまつり・あきあじまつり中止の影 響である。これらを除けば増加傾向にある。

地域貢献中小企業支援事業補助金は、15件、988万円を交付している。

町出身者就職状況は、32 名希望のうち 30 名が内定し、町内希望 19 名は全員町内就職が決 定している。

#### 委員長 11番 今西

産業振興部その他報告事項

議事 2 その他報告事項

ふるさと交流館について

### 産業振興部長 小野

・宿泊・レストラン部門の再開に向け、今年度から基本設計を行う予定である。施設の設置・運営方 向性の比較検討、既存施設改修か新築かの概算事業費比較、パブリックコメント実施などを基本設 計で検討する。7月臨時議会に基本設計委託料の補正予算案を提出予定である。

## 委員 12番

松原

・ふるさと交流館温泉掘削の開始時期について伺う。

### 商工観光課長 堀込

・使用許可が3月に道から下り、4月から準備を開始し、6月から掘削工事に取りかかる予定である。 現在は準備段階である。

# 委員長 11番

今西 1・14:02 産業振興部所管事務調査終了、休憩。

委員長 11番 今西

·14:12 再開。

### 委員長 11番

今西 建設水道部所管事務調査

議事1所管事務調査について

(4) 町道等の維持管理について

管理課長	入田	・町内を5地区に分割し、毎年3月に維持補修業務委託の入札を行っている。業務内容はパトロー
		ル業務と維持補修業務である。
		各地区の受注業者は、別海地区が高玉建設工業、中春別地区が別海、上春別地区が角川建
		設、西春別地区が山下建設、中西別地区が島影建設である。業務委託料は5地区合わせて1億
		3,900 万円である。
		パトロール業務は、通常が3日に1回、月10日程度。夜間が月1回、定期パトロールが月2回
		実施している。維持補修業務は、町有グレーダーによる路面整正を年 2 回から 5 回。路面清掃は年
		2回。交差点の除草は年1回行っている。
		補修は損傷状況に応じて随時実施しているが、補修箇所の多さや業者の人員不足により復旧に時
		間を要している。一般交通に支障がないよう一時的補修で対応している。
		今年度 4 月以降の融雪による損傷補修実績は、常温合材 1,740 袋で 467 万 9,400 円、舗
		装補修工事 716 万 1,500 円、道路補修工事 735 万 4,600 円である。
委員長 11番	今西	質疑
委員 9	小椋	・パトロール業務と維持補修業務は別発注か。補修量の変動による金額調整はあるか。職員による直
		接補修を見かけたが契約関係はどうなっているか。
管理課長	入田	・積算上は別だが一つの業務として1業者に発注している。過去5年間の平均で積算し、年度末に
		実績に応じて設計変更を行っている。基本的には業者対応だが、職員が近くにいる場合などは直接対
		応することもある。
委員長 11番	今西	・補修発見はパトロールによるものか住民要望によるものか。業者の人員不足への対応について伺う。
管理課長	入田	・基本的にはパトロールで発見して迅速に対応している。住民からの通報があった場合も都度確認して
		補修している。人員不足については 5 地区に分割してエリアを狭くすることで対応している。業者には今
		後も引き続き人数の確保に取り組んでもらいたい。
委員 15番	戸田	・尾岱沼の住宅用地の道路について、舗装要望への対応はどこが所管か。
管理課長	入田	・管理課で法定外道路として管理しており、パトロールも実施している。
委員長 11番	今西	·14:25 閉会